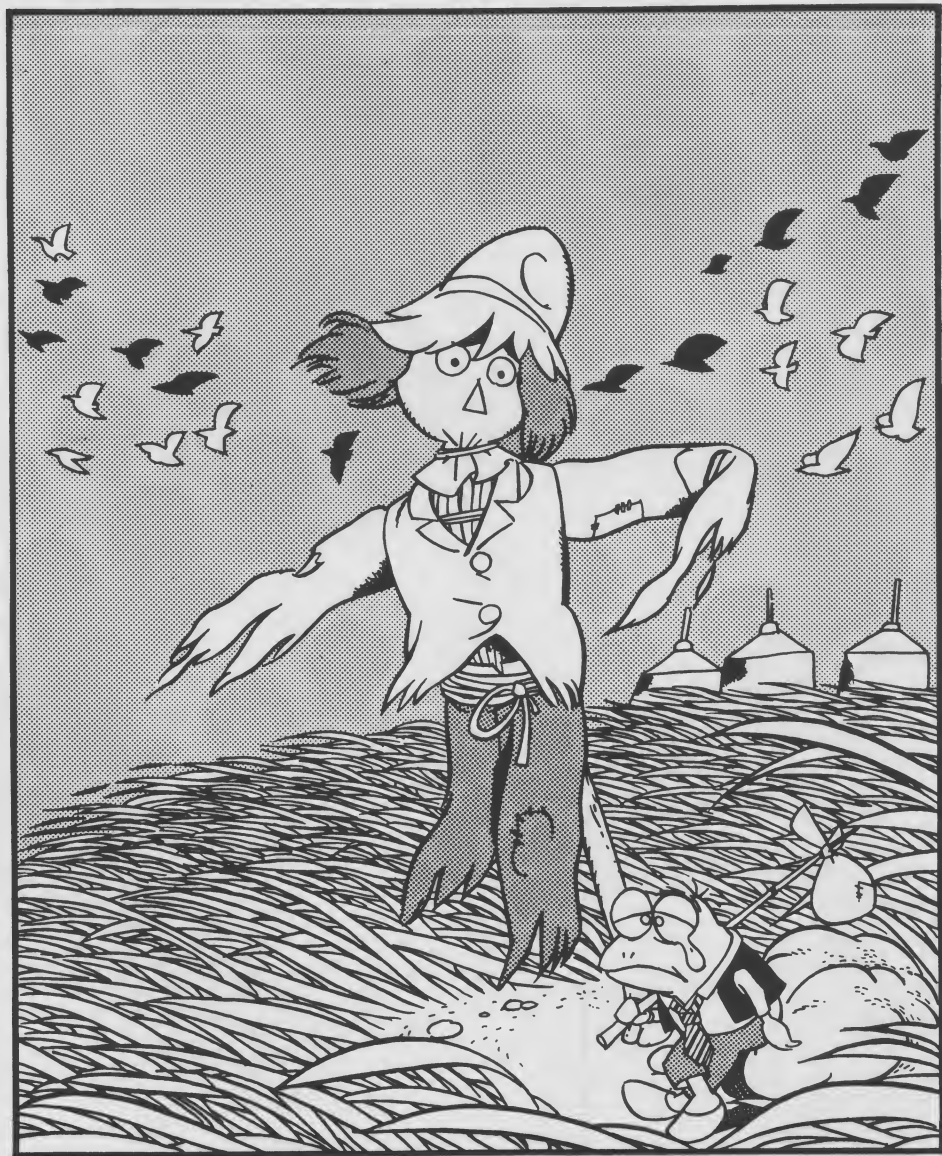
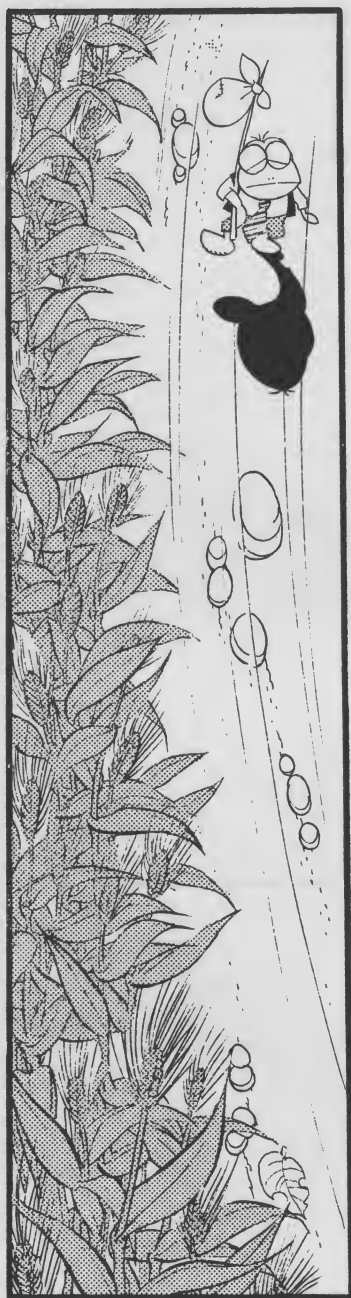
○シリーズ黄色い涙／ SHINJI. GEKIGA. COLLECTION-NO. 3

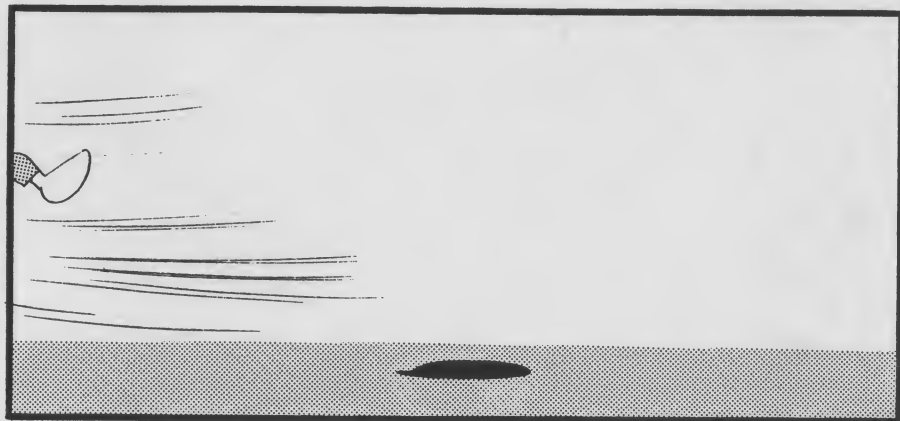
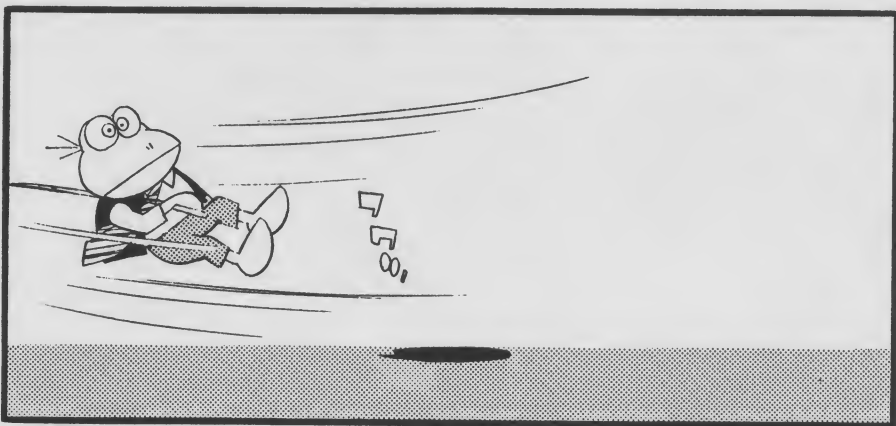
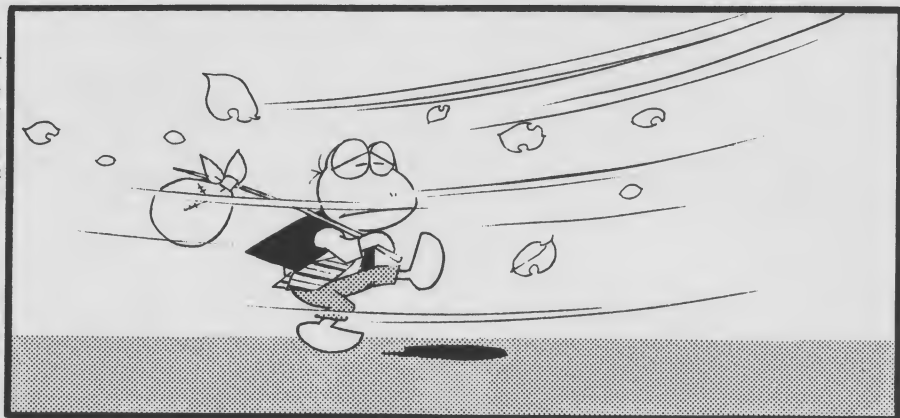
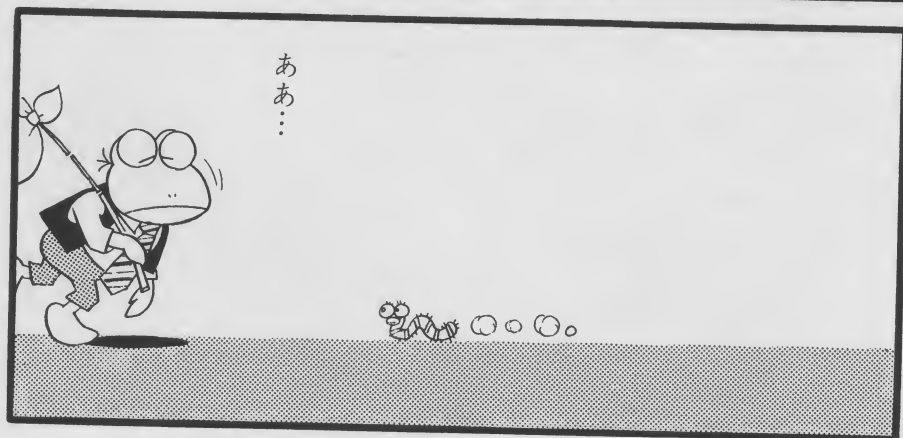
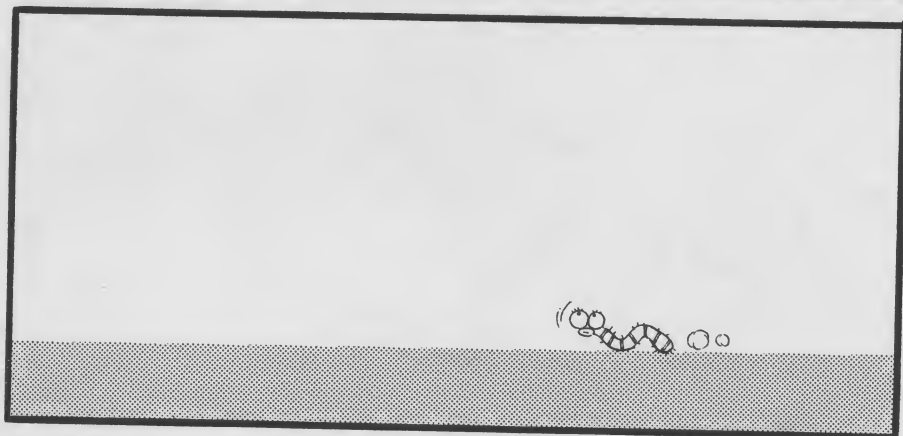
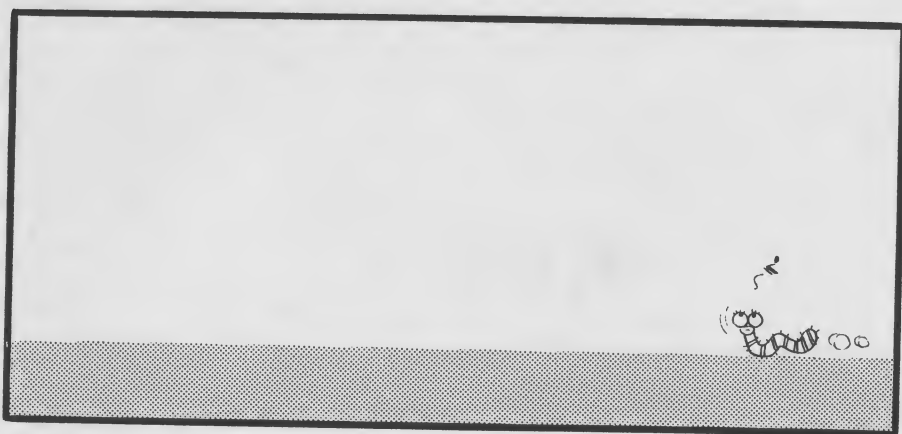
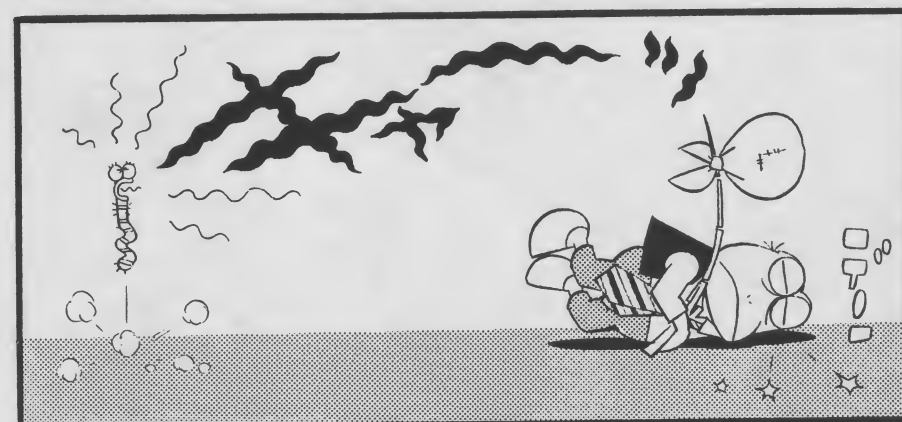
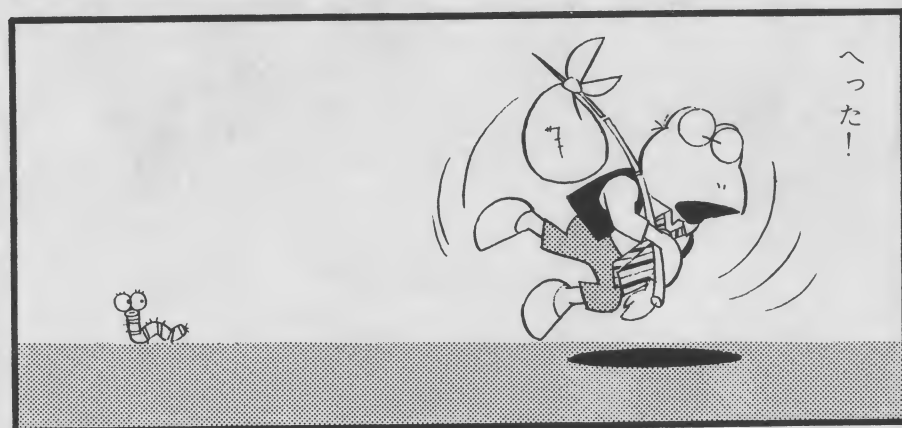
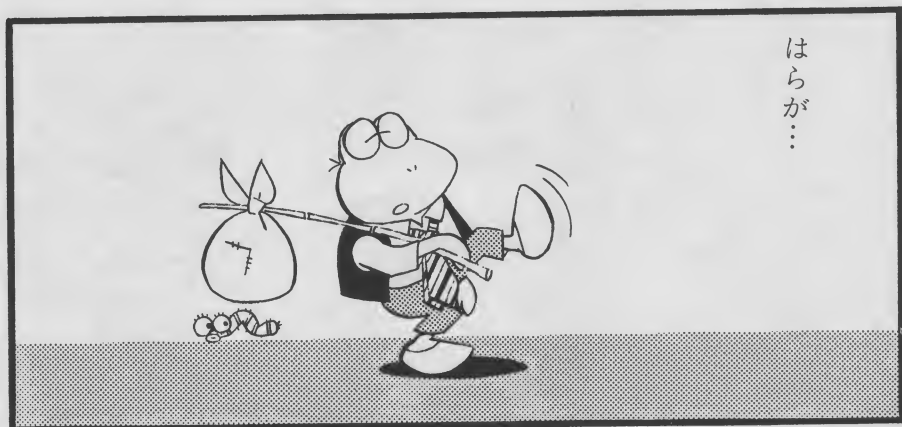
かかしが　きいた　かえるのはなし

☆作構成 永島慎二

昭和12年、東京に生まれる。デビュー作「仮面」('67・5月号)。代表作「フーテン」「その場しのぎの犯罪」「少年期たち」など

茶色い風が
雑木林を泣かせて
どっどどど
と　ふきすぎた日の
ことだ—
そのかえるは
その風にさからう
ように—
あっちからやって
来たのさ

とり合えずガロは続けて行くことに意味があると思いますので、一年でも長く続けてほしい。

ああ…

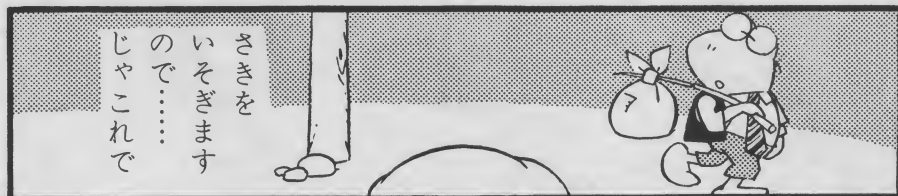
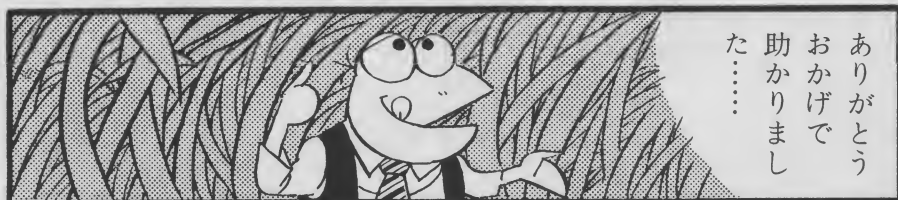
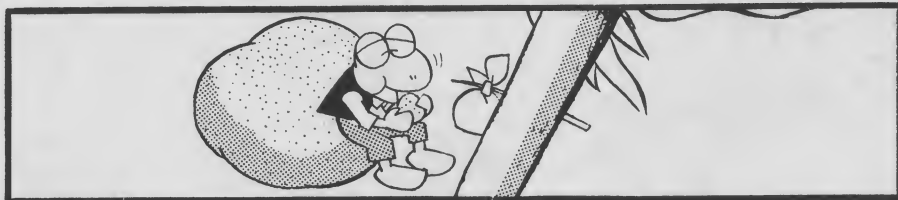
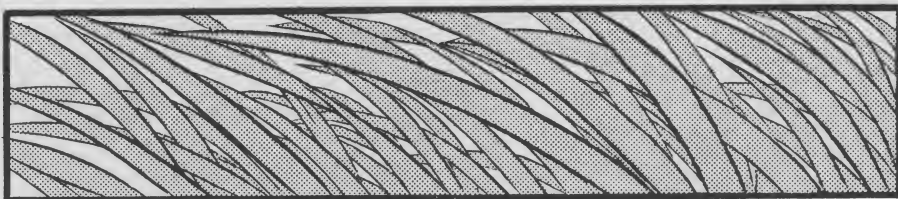
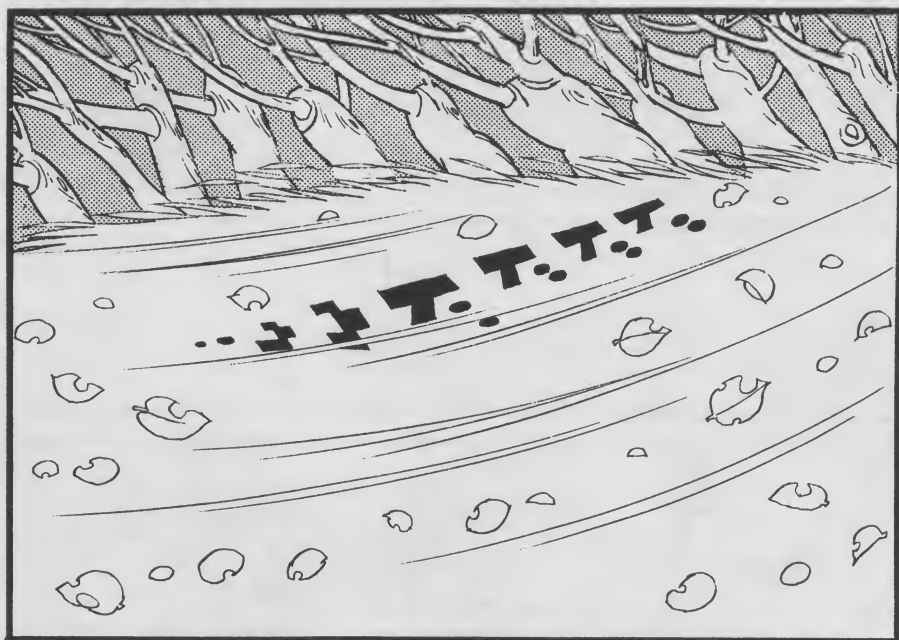
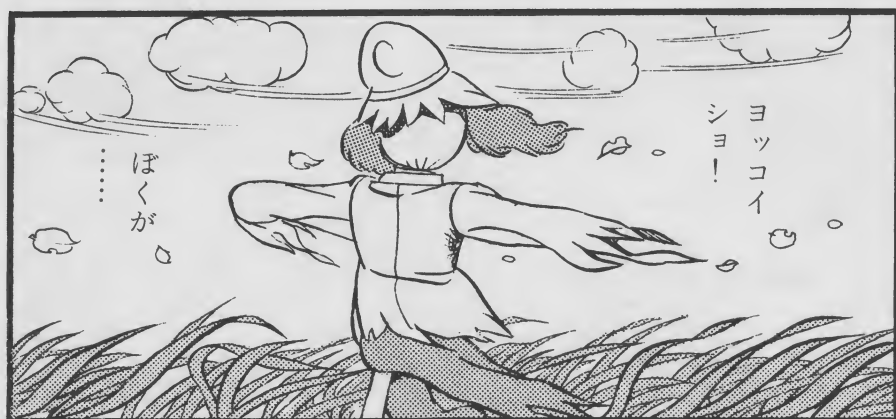
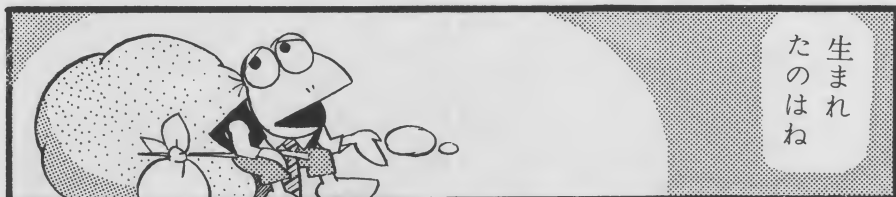
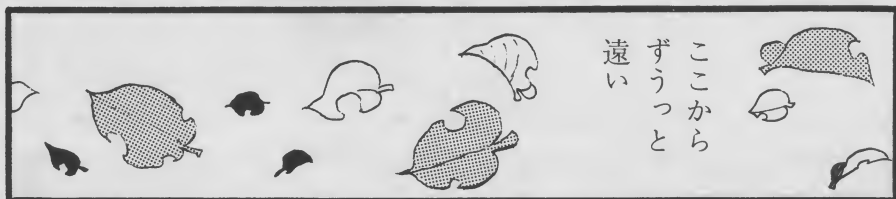
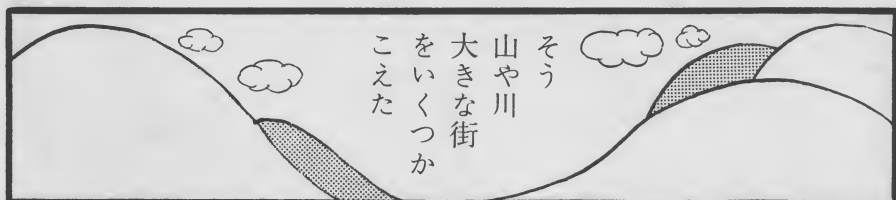
はらが…

へった！

かえるは
なんにちも　なんにちも
なんにも　たべて
なかった　そうで

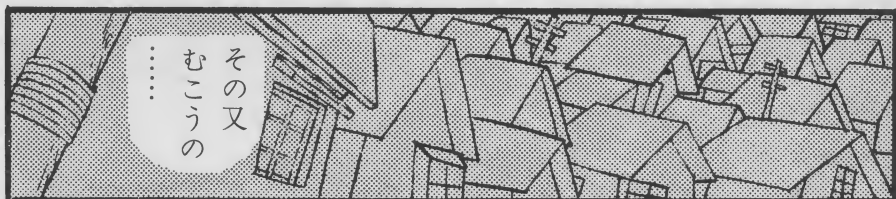
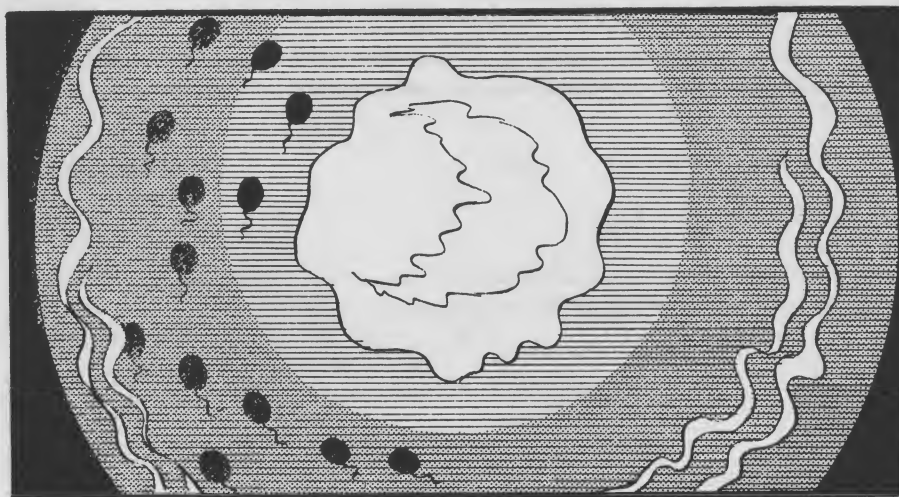
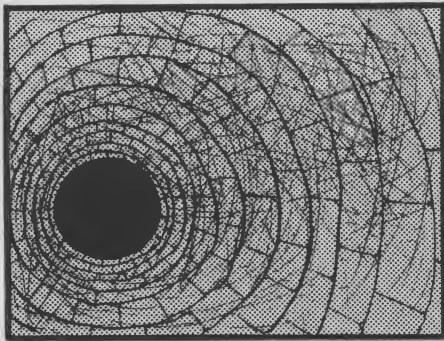
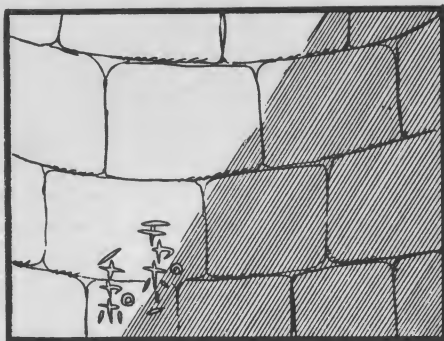
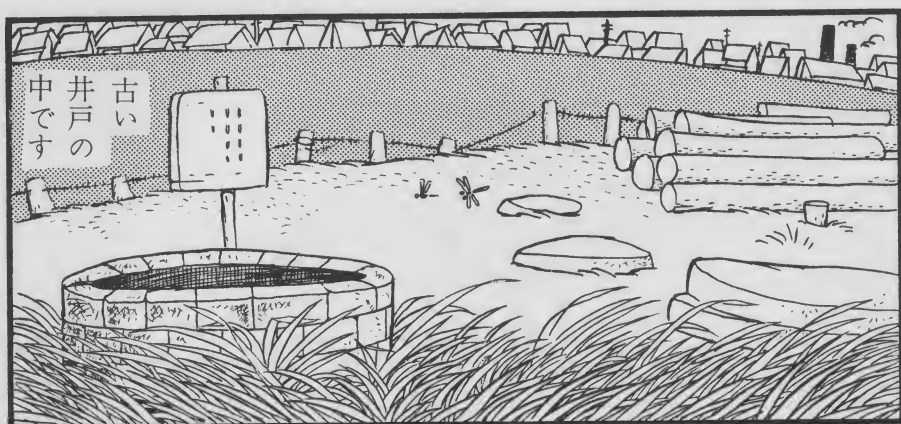
わたしは
カラスの
友達にたの
んで…
たべるもの
を持って
きてもらい
ました―

その時声をかけたのは…わたしでした

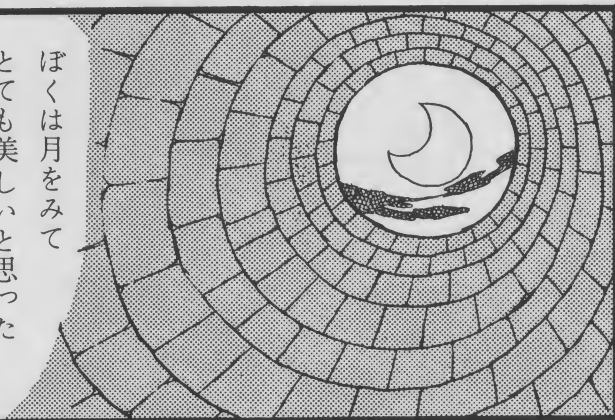
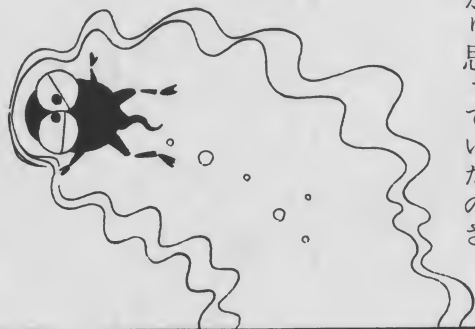
君なら……

わらわないな……きっと

ヨッコイショ！
ぼくが……
生まれたのはね
ここからずうっと遠い
そう山や川大きな街をいくつかこえた
その又むこうの……

古い井戸の中です

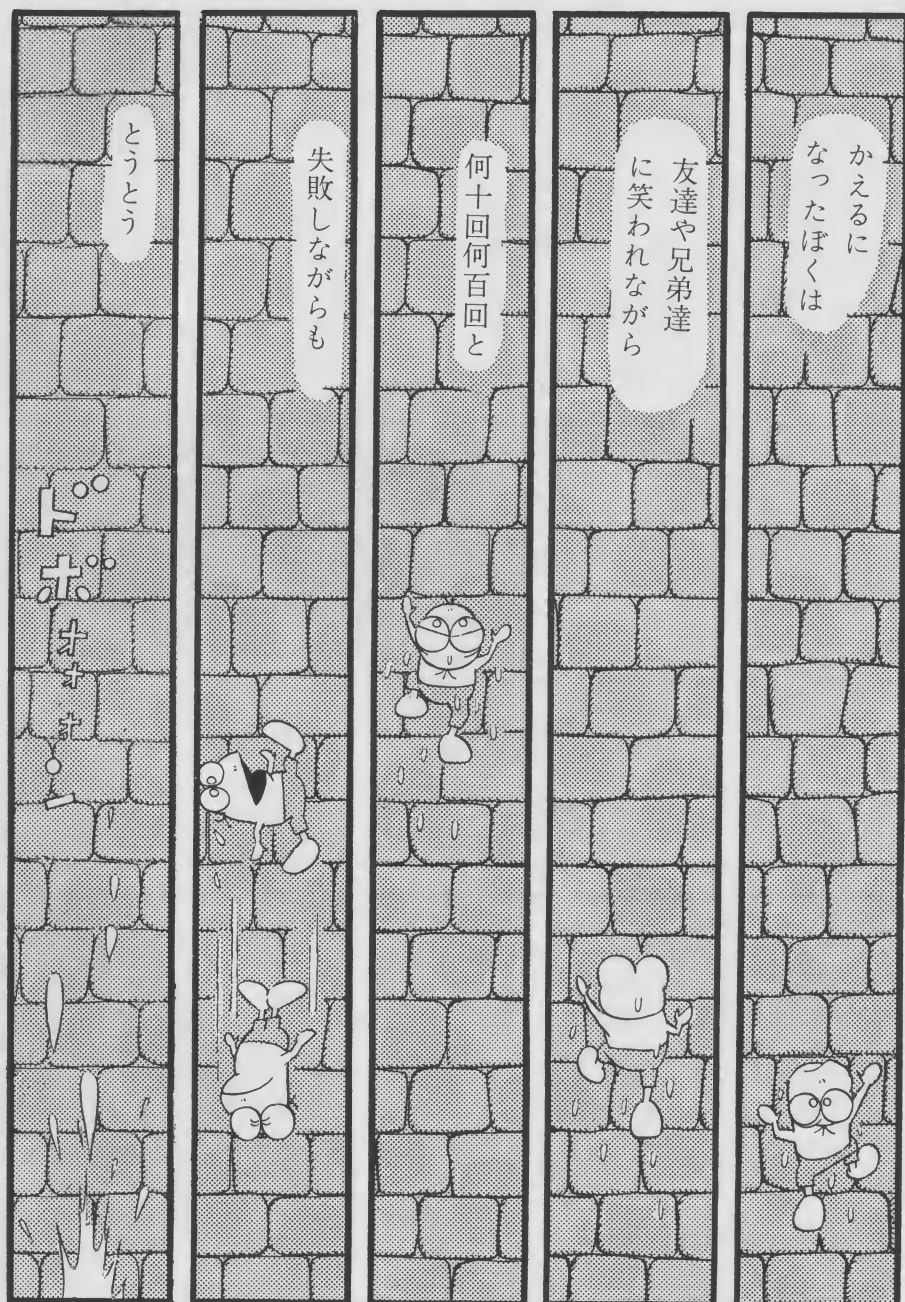
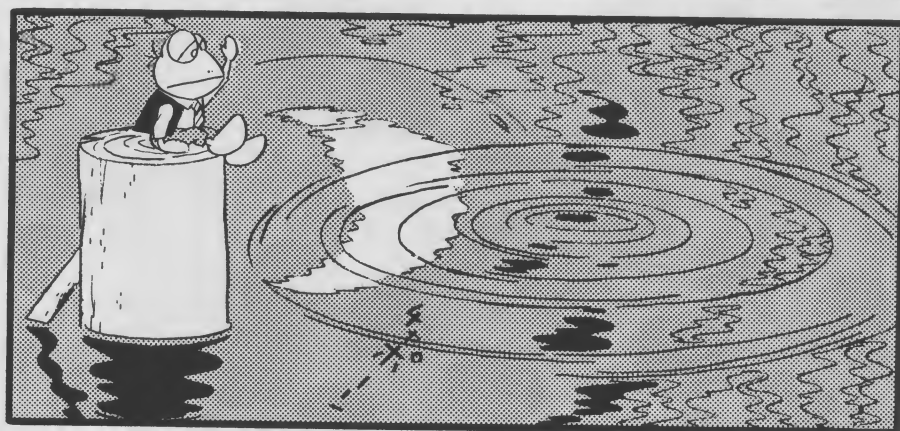
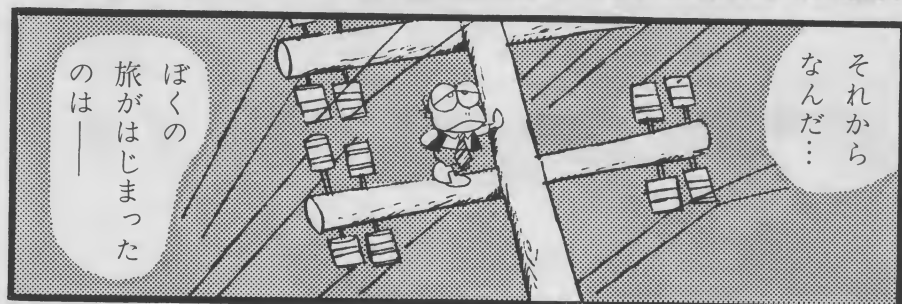
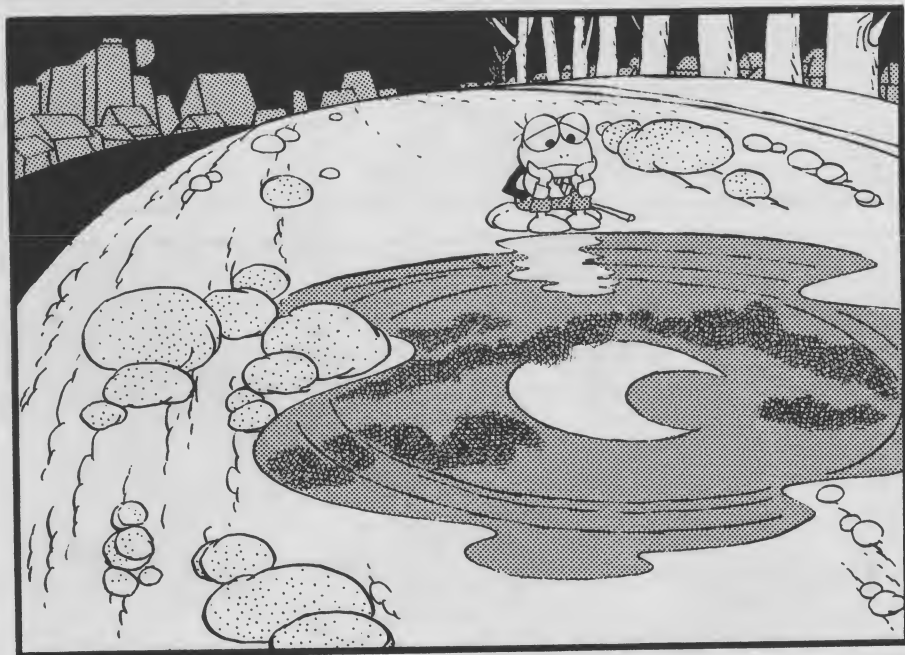
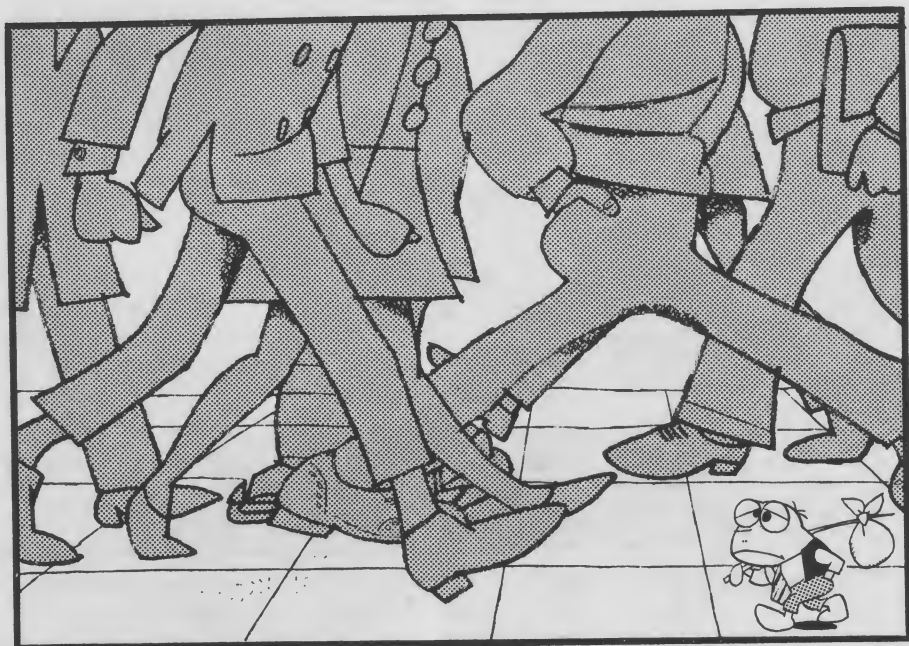
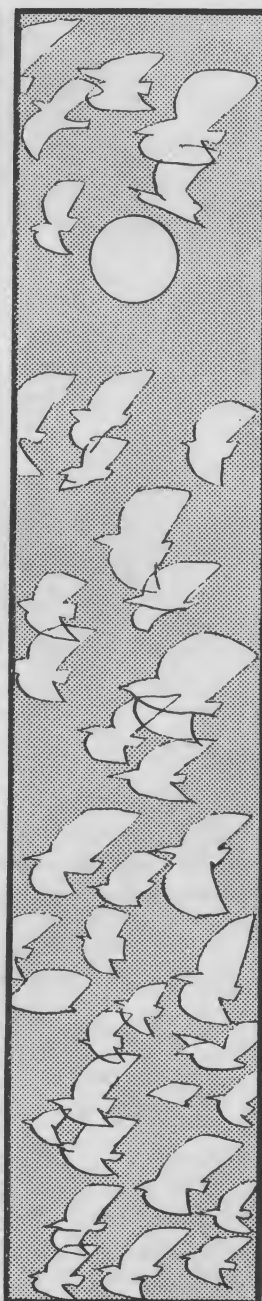
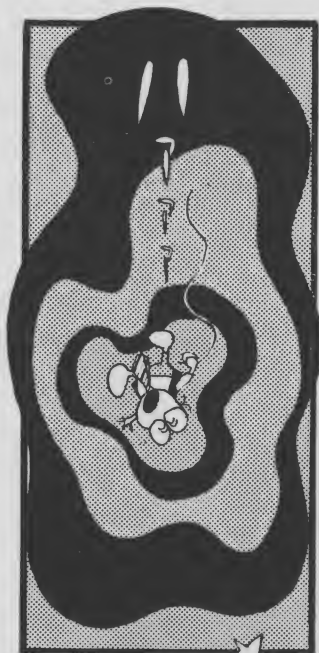
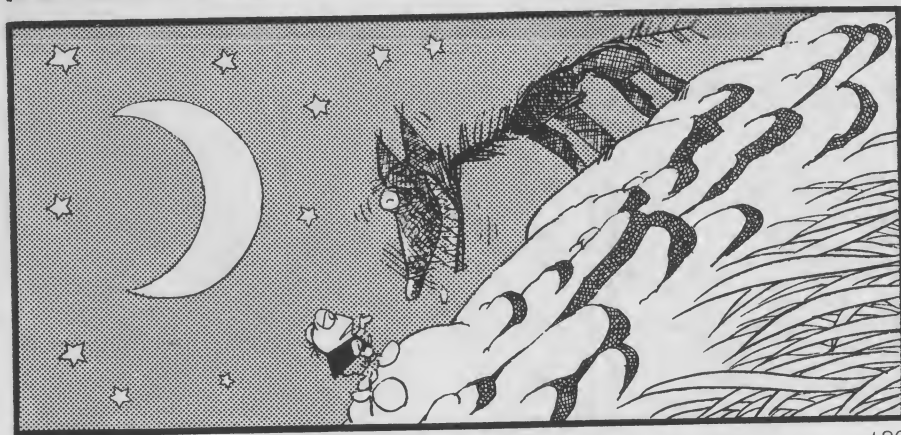
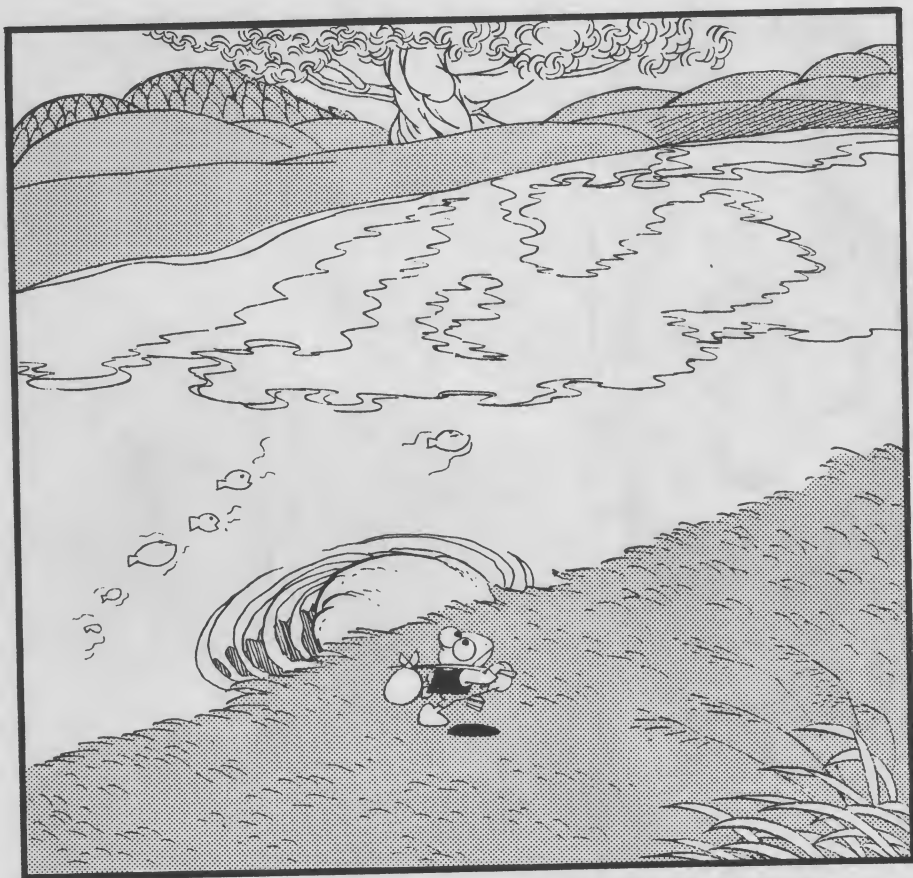
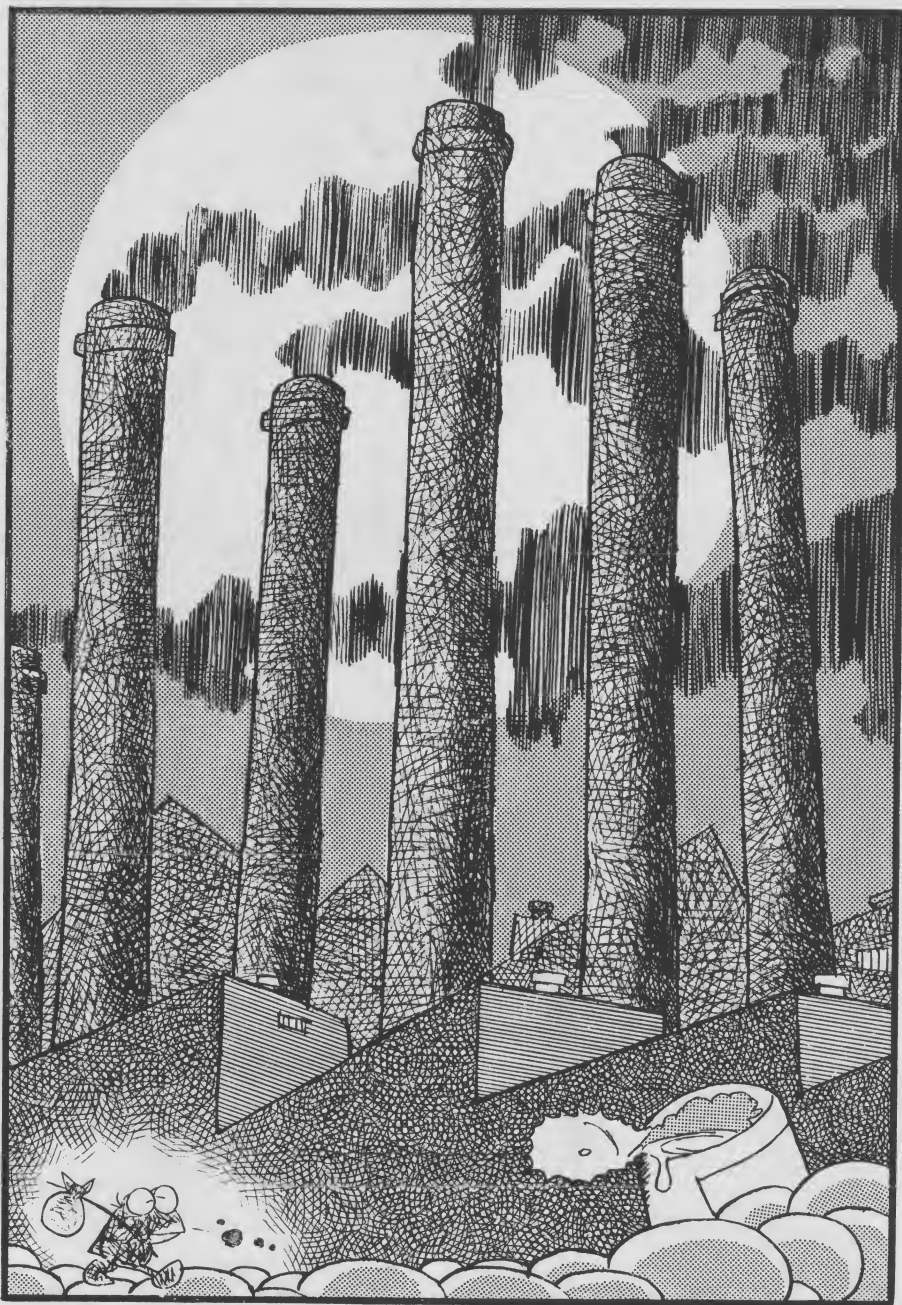
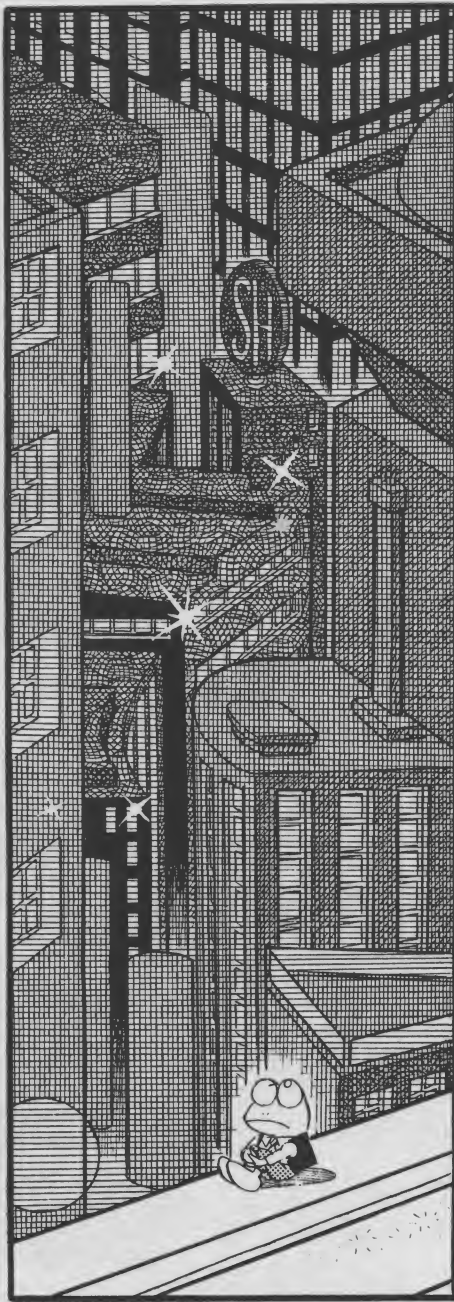
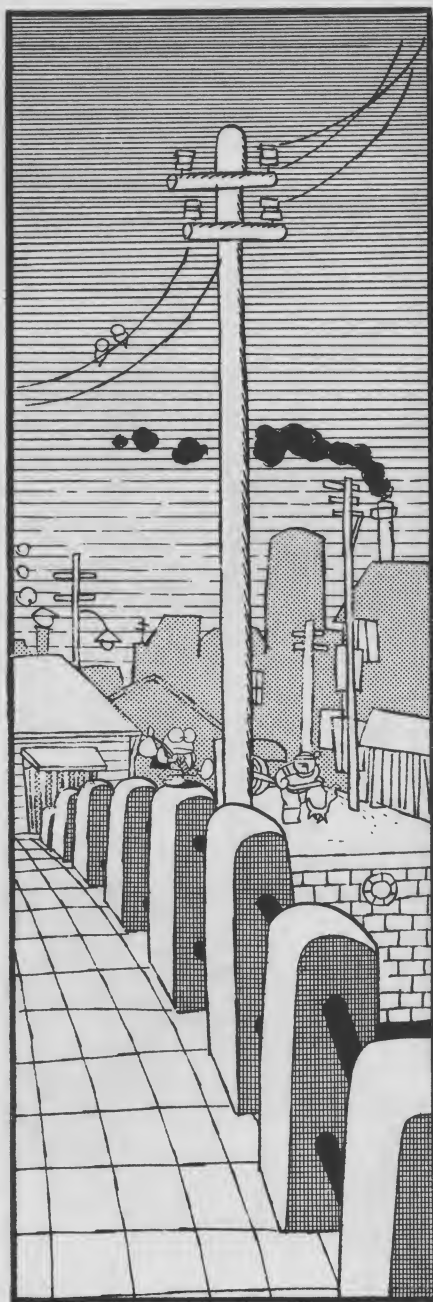
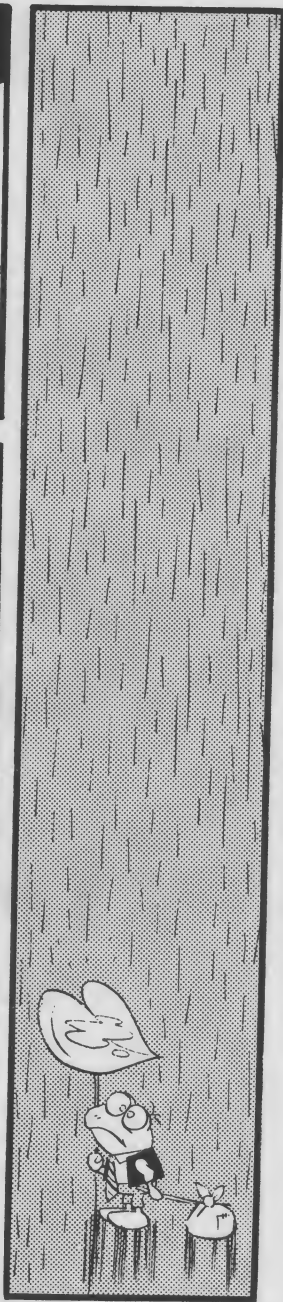
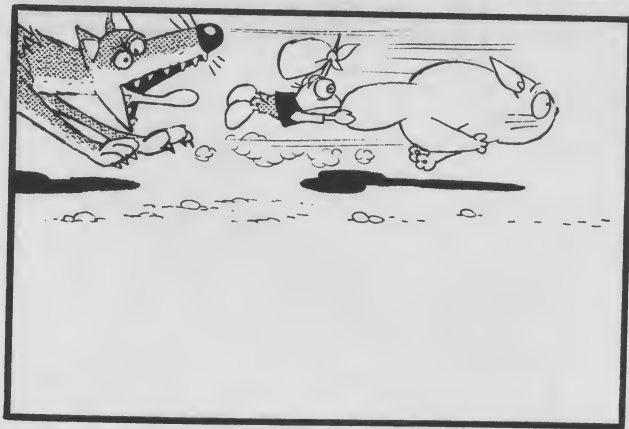
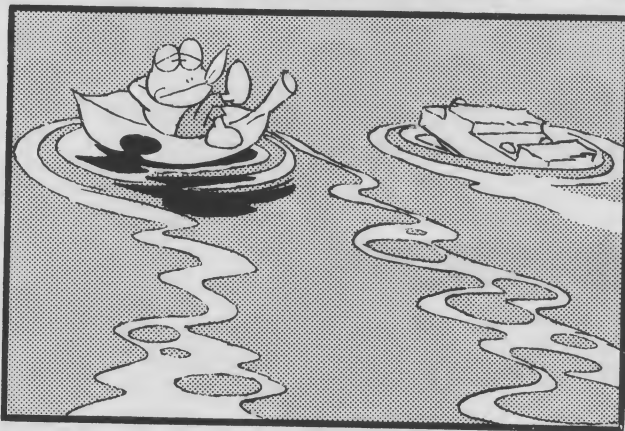
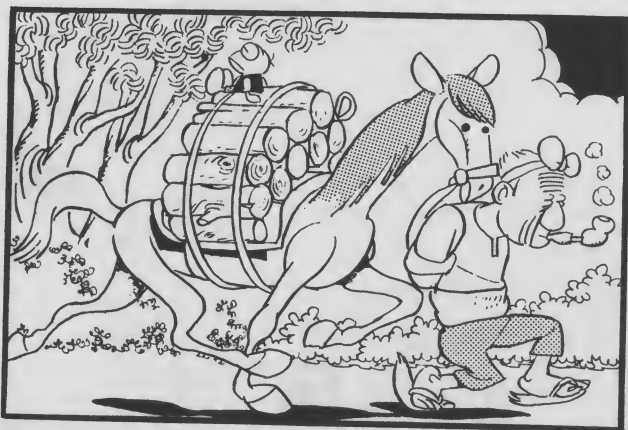
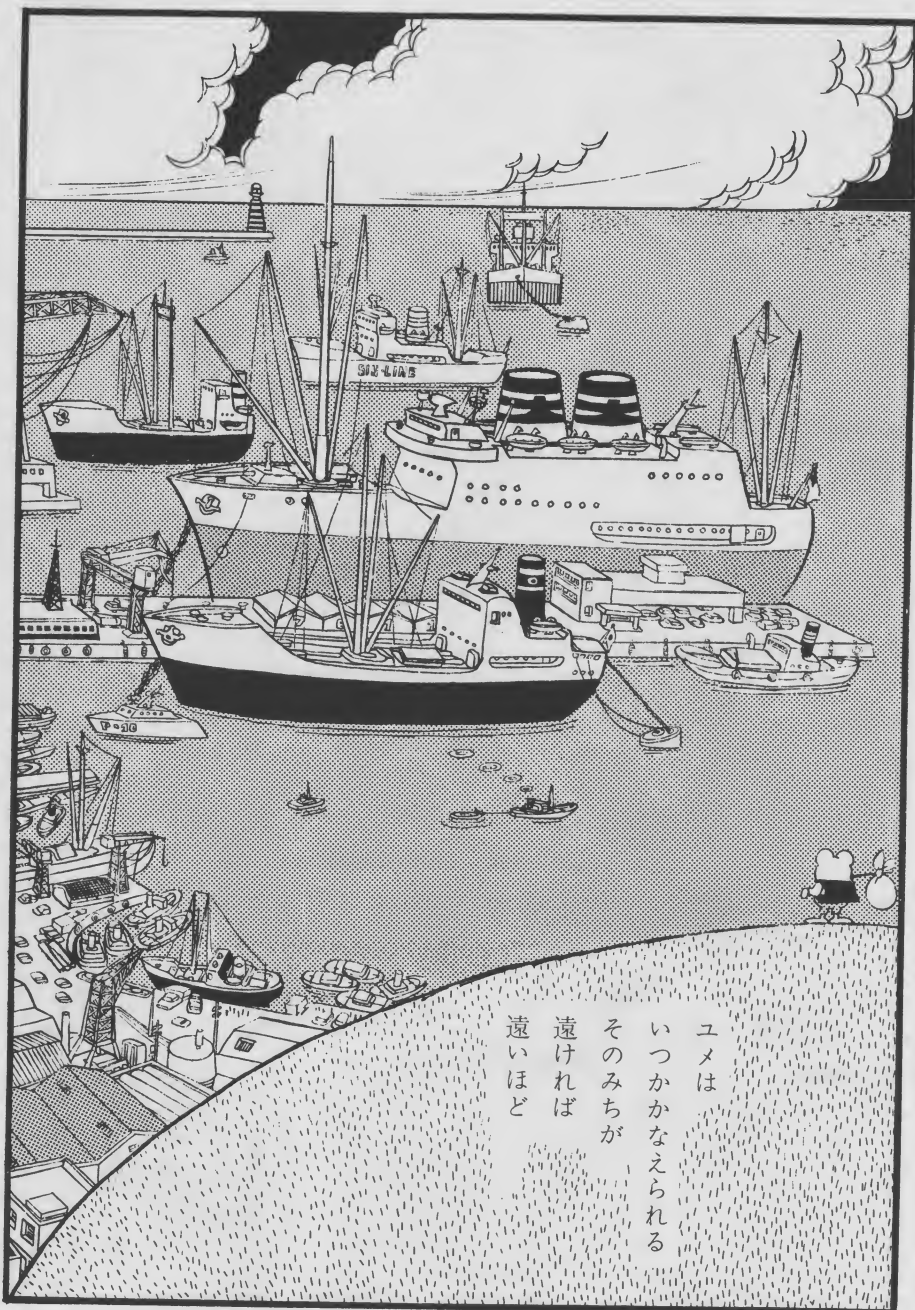
チャポ
チャポ

兄弟も
ともだちも
たくさんいたので
けっこう楽しく
やっていたんだ
けど……

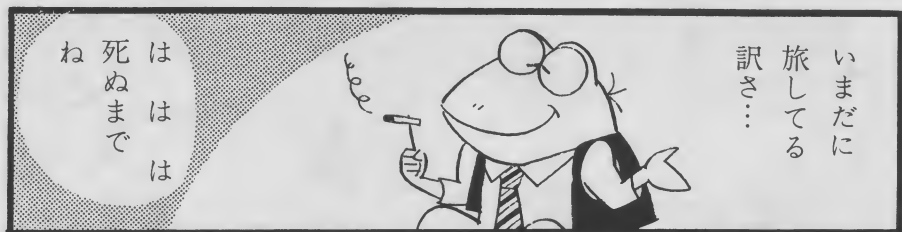
ある時

ぼくは月をみて
とても美しいと思った
つまり—感動した訳だ
——月が忘れられ
なくなっちまった
そのうちぼくは月が
ほしいと思うようになった

かえるに
なったぼくは
友達や兄弟達
に笑われながら
何十回何百回と
失敗しながらも
とうとう
ドボォォォー

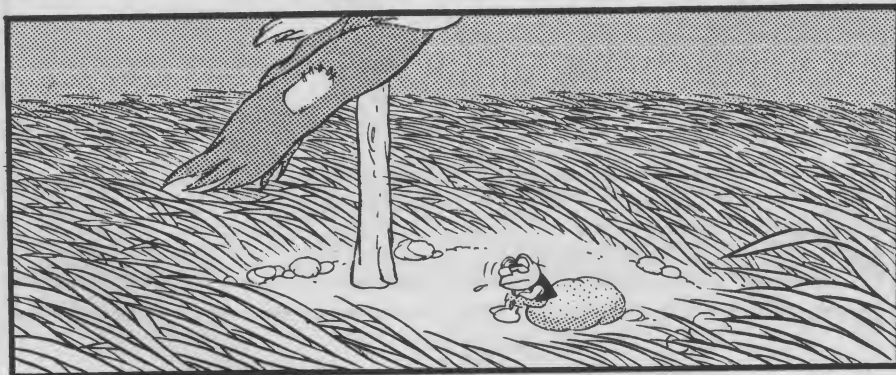
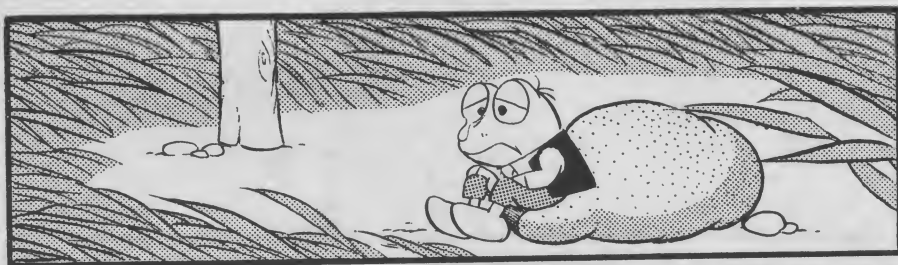
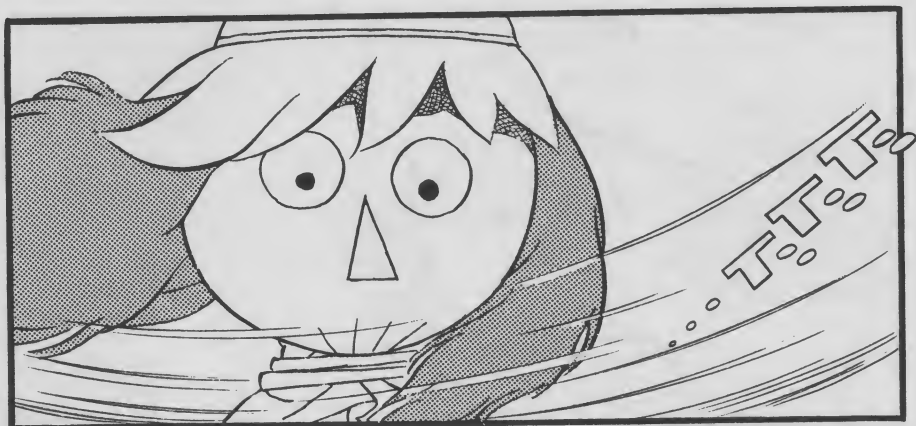
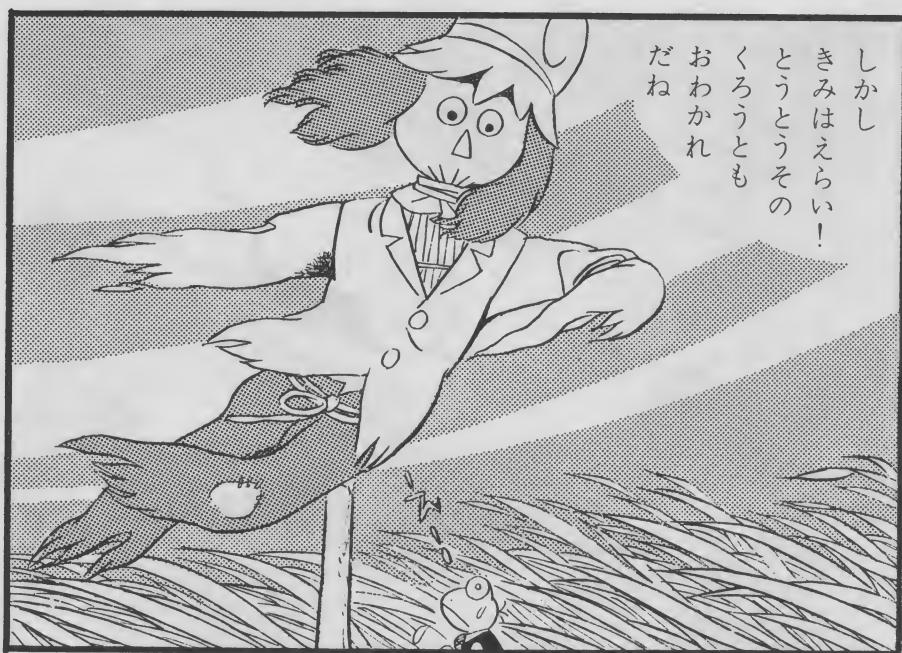
………井戸の上に出ることが出来た―

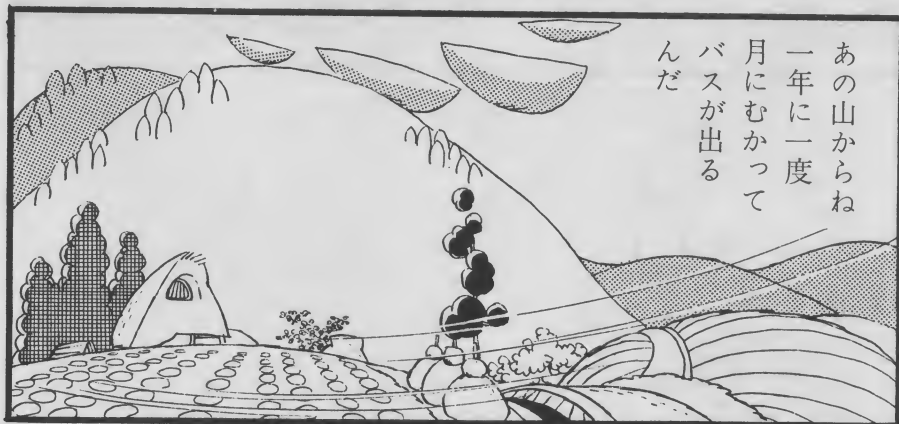
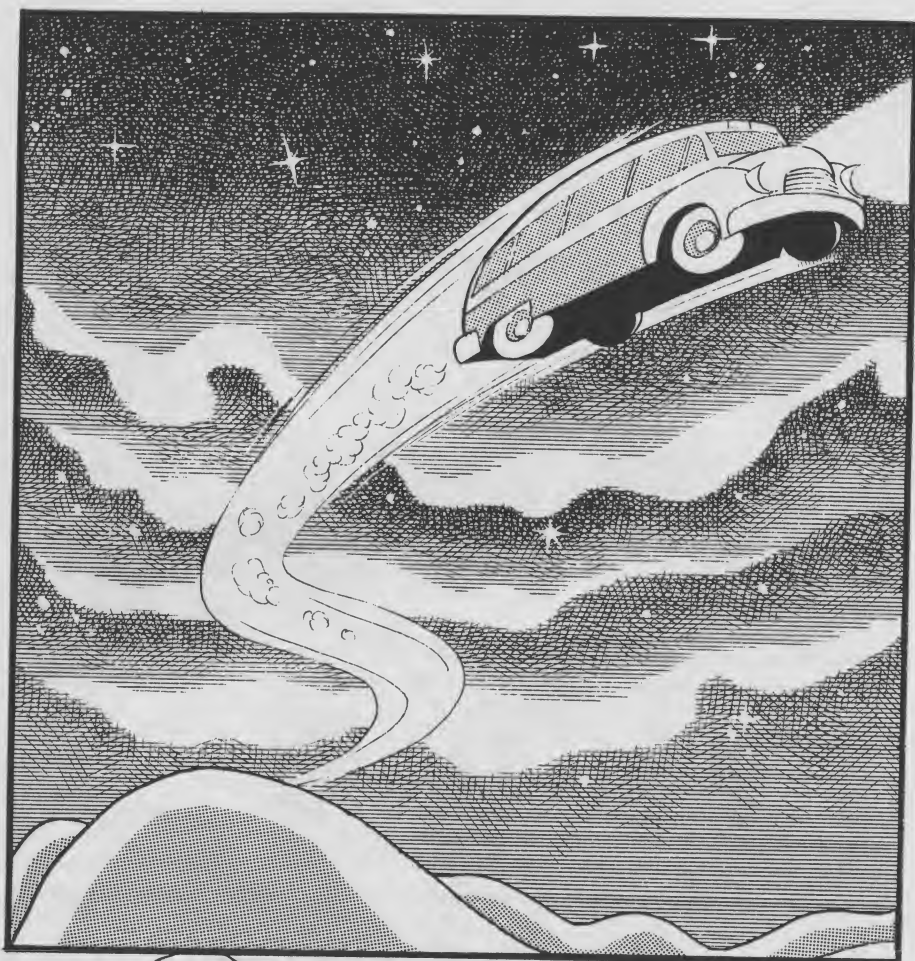
それからなんだ…
ぼくの旅がはじまったのは――

ガムカッ!!

SUN-LINE
ユメは
いつかかなえられる
そのみちが
遠ければ
遠いほど

……
それで—
君は…

いまだに
旅してる
訳さ…
は は は
死ぬまで
ね

それで
………
たまには
兄弟のと
か—
友達の
ことなんか
思い出さ
ない…

ともだち…
きょうだい
………

しかし
きみはえらい！
とうとうその
くろうとも
おわかれ
だね

ユメが
かなうのさ
ホラ
みてごらん

あの山からね
一年に一度
月にむかって
バスが出る
んだ

だれでもが乗れる
ってものじゃ
ないんだ——
そのバスに乗るた
めに必要なキップ
はだれでも持って
はいるんだけど
…そのキップを
切って貰えないと
乗れないのさ—

………
………

実はねーそのキップ
切りとは私なのさ

そ　それじゃ
……
そのキップ
………は

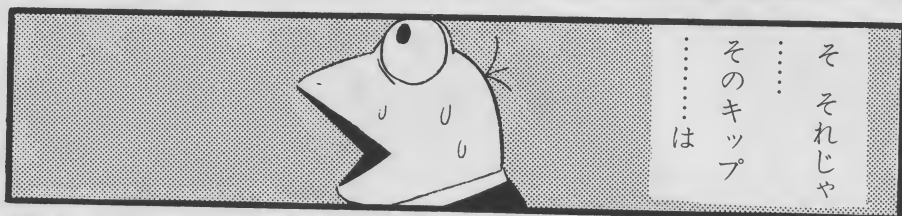
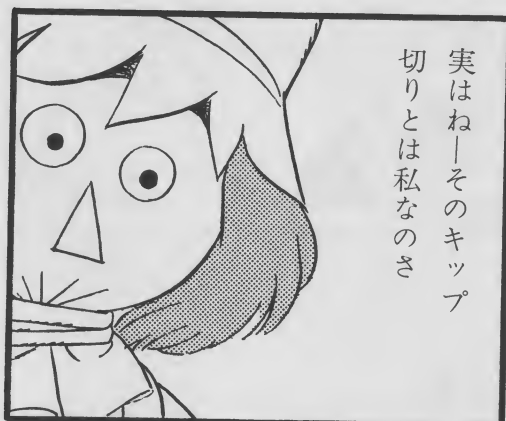
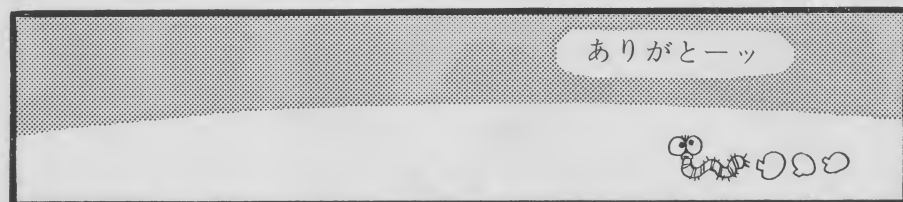
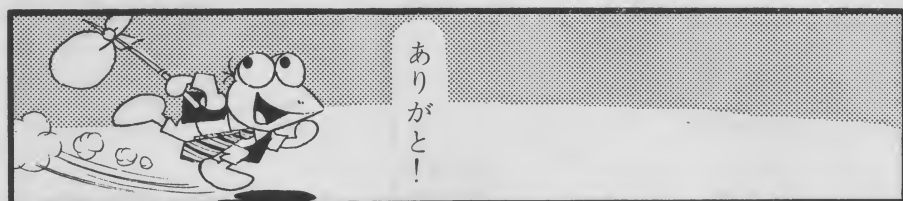
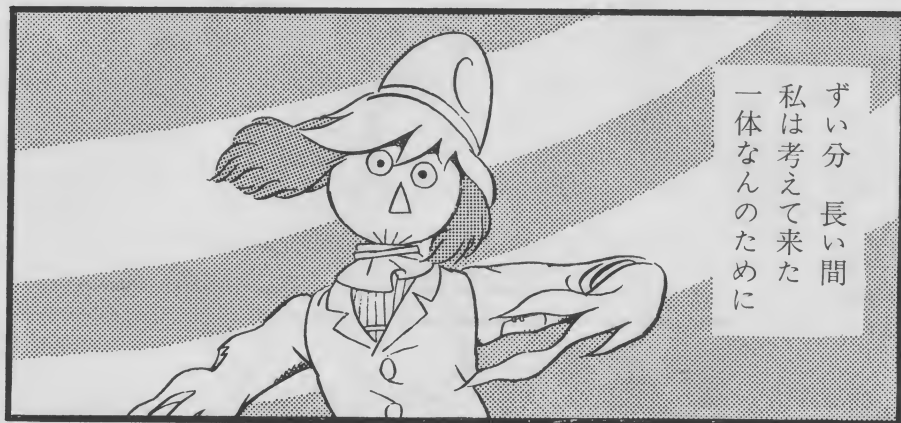
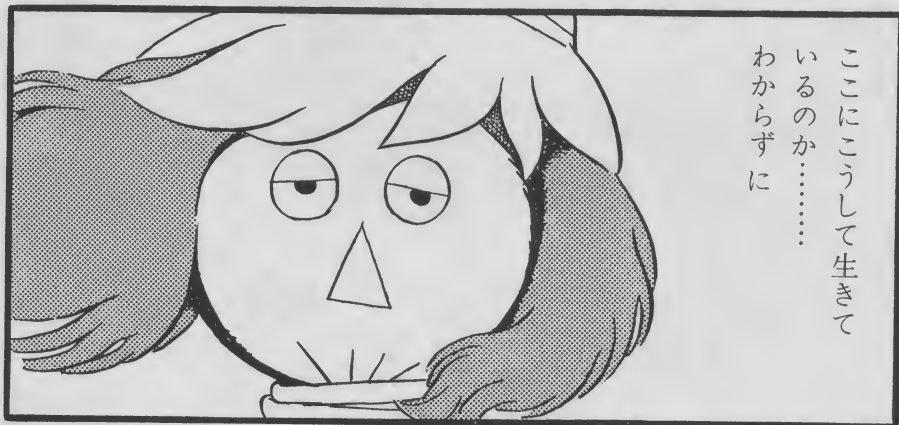
そうさ　君も
もっているーそして
私がバスのことを君に
おしえたのがそのキップを
切ったことなのさ
じゃ！ぼ　ぼくは
そのバスに乗れる
るんですね！

ほんとに
ほんとに
ほんと
なんです
ね！

ありがと！

ありが
とう

ありがとーッ

かえるは
行った—
風の中を

ずい分 長い間
私は考えて来た
一体なんのために
ここにこうして生きて
いるのか………
わからずに
ずい分 長い間
考えて来た……
それが……

今 やっと
わかったような
……気がする

END,